



発行所 愛知県山岳連盟
 発行人 安藤 武典
 編集人 中平等 新一
 名古屋市天白区中平3-1902
 TEL&FAX 052-802-8062

◆ 3月2日(土) 愛知山岳マラソン2019 (猿投山) <http://www.geocities.co.jp/Athlete/1653/>

迎春

安全登山サテライトセミナー
 (11月3～4日・名古屋工業大学)



◆ 新しい年を迎えて ◆

みんなで関わり合おう！

会長 安藤 武典

明けましておめでとうございませう。今年も平成最後の年となります。元号の区切りで自分の人生を振り返り、次の元号をいかに生きるべきか、ほんやり考えてみるのもいいのかなと思います。

愛知岳連の平成は国体の準備の中で始まりました。当時の国体は登山道づくりからしなければなりません。準備作業、奥三河の開催町の調整、町民の方々との交流と忙しい日々でした。平成6年に第49回・若シャチ国体を

まずは成功裏に行うことができました。平成11年には三重県と共催で第38回全日本登山体育大会を御在所山周辺の5つのコースに全国からおよそ300名の山愛好者を案内しました。この二つの事業は岳連内、近隣県などから多くの方に協力をいただき、たくさんの方々に関わりを持ちました。そこから生まれた交流は今でも私の宝の一つです。岳連会員の話の中から平成12年には60周年記念事業としてアンナプルナーI峰登山隊も生まれました。その後も中高年登山指導者講習会、年間の各企

画など、数々の活動を行ってきました。一緒に活動すれば交流が生まれます。多くの会員と一緒にできる企画がほしいですね。次の時代(元号)では何ができるでしょう。会員のあなたが岳連の活動に関わりを持ち、岳連内の仲間の交流がさらに深まり、いい岳連になりたいたいと思います。

今年も会員の皆さんが安全に有意義な登山活動を、そして競技では自分の納得のいくパフォーマンスができますことを祈念いたします。良い年になりますように！

安全登山のためのヒヤリハット討議

理事長 北村 憲彦

国立登山研修所の新事業「安全登山サテライトセミナー(東京・名古屋・大阪)」を通じて、安全登山のために何ができるかプログラミング、雪と積雪、高校登山の在り方、ナビゲーション、ファーストエイド、運動生理、ロープの基礎技術、山の天気、危急時対応(搬送デモ付き)、法的責任、リスクマネージメント(グループワーク付き)、実に多くの観